

新しい林業のかたち

日本の国土を占める森林の割合は約7割です。そんな森林大国であるにも関わらず、適切な森林の手入れがされていない現状なのをご存知でしょうか。人々は木に親しみ、森林と共に生きてきました。植えたら終わりではない。継続的に育てて行くこと。これこそが人が手入れをする森、人工林です。森の循環を生み出すことで、地球温暖化の抑制にも繋げることができます。植え、育て、伐り、使う、そして利用できない木材は、木質バイオマスとして燃やすことで持続可能にする。森林の健全なサイクルを回して地球環境を考えることで貢献できる仕事です。そして、少しずつ林業安全対策に変化が訪れています！

林業の装備は進化して安全は買えるようになっていきます！

林業は事故の発生率が著しく高い産業であることから、現場では具体的にどのような事故が起こっているのでしょうか。特に多いのはチェーンソーの使用に伴う事故であることが分かりました。そこで、装備をすることで防げるアイテムが開発されています！



チャップス（ジッパータイプ）着脱簡単！



袖(ソマ)防護ズボン夏用 通気性◎



チェーンソープロテクションブーツ
紐がダイヤル式で、着脱簡単！



新ダイワマルチセーフティヘルメット
飛来・落下物・墜落・電気等対応
交換時期確認できるUVチェッカー付き

依田林業新聞

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

自分の人生の責任は自分にしか取れない。
自分で決めたことが唯一の正解なのです。

前向きになれる一言

安全対策

どんなに気を付けていても、事故が起きてしまった時も考えなければいけない。安全対策アイテムも、緊急時応急処置道具含め、重症化リスクを防ぐためにも準備しておく必要性があります。



専用アプリで無線接続可能
携帯圏外でも使用できる、
コミュニケーションツール



緊急通報ハンマー
事故などで転倒した作業
員の事故を知らせてくれ
る、ヘルメット装着装置



緊急時止血包帯
切傷事故時、直接
圧迫止血できる、
応急処置道具